

月にみがきて



更級小学校だより
No. 11 H26. 11. 04

縄文人になりきって進んで参加した縄文まつり

10月26日(日)、晴天のもと、第22回縄文まつりが開催されました。今年は「地域の皆さんと交流しながら、縄文時代の生活を思いっきり楽しもう！」を目標に取り組んできました。特に、「地域の方と協力して、自主的に準備や当日の活動を進める」ことを大事にしてきました。火おこしの係や編み物の係などがありましたが、どの係でも積極的にお客様に関わって説明をしたり手伝いをしたりと取り組みました。豊穰儀礼の場面でも厳かな儀式にきんちと参加できました。それぞれの学年に応じて役割が違いましたが、しっかりとその役割を果たすと共に、地域の方と協力して進めることができました。

また、「自主的に」ということで、6の1「焼きおにぎり」、5の1「まがたま屋」といった出店があり、芸能村でも3～5年生の子どもたちがグループを作って発表しました。まつりを創り上げることに積極的に関わった姿でした。

子どもたちからは、「火おこし体験が楽しかった」という体験を楽しめた感想、「(変装・音の係で)パレットを洗うことを進んでできた」という役割を果たせた感想、「(芸能村の発表で)発表が成功して良かった」というまつりを創り上げることに加わられた感想など、「楽しかった」「来年が楽しみだ」「縄文まつりは良いまつりだな」といった充実感を感じられる感想が聞かれました。

保護者の皆様には、一年生の縄文服作りをはじめ様々にご協力をいただきました。また、当日はたくさんの方にご来場いただき、まつりを盛り上げていただきました。ありがとうございました。来年も子どもたちが自分から進んで取り組む姿を高められるさらしなの里縄文まつりまつりにしていきたいと考えています。





【コラム 特別支援教育って何？③】

第3回は、発達障がいといわれる障がいの定義についてです。LD、ADHD、高機能自閉症の定義については、様々なものがありますが、我が国で公式に示されている定義を紹介します。

LD (学習障がい Learning Disabilities)

学習障がいとは、基本的には全般的な知的発達の遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

学習障がいは、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障がいがあると推定されるが、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、情緒障がいなどの障がいや、環境的な要因が直接の原因となるものではない。

ADHD (注意欠陥／多動性障がい Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder)

ADHDとは、年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び／又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障がいで、社会的な活動や学業の機能に障がいをきたすものである。また、7歳以前に現れ、その状態が継続し、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

高機能自閉症

高機能自閉症とは、3歳位までに現れ、①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言葉の発達の遅れ、③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障がいである自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないものをいう。

また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

※ **アスペルガー症候群** とは、知的発達の遅れを伴わず、かつ、自閉症の特徴のうち言葉の発達の遅れを伴わないものである。

なお、高機能自閉症やアスペルガー症候群は、広汎性発達障がい (Pervasive Developmental Disorders… PDD と略称) に分類されるものである。